

2026年京都大学地球物理学教室同窓会(京大知球会)報告

京大知球会同窓会を2月14日(土)12:30-17:30に理学研究科セミナーハウスでの対面参加と、ZOOMによるオンライン参加のハイブリッド形式で開催しました。講演会・総会のあとカフェレストラン『カンフォーラ』で懇親会も実施しました。講演会・総会の参加人数は、セミナーハウス56名、ZOOM41名で、懇親会は40名でした。講演会には同窓会関係者以外の一般の方にも参加していただきました。

I 講演会

橋本学 同窓会会長による開会挨拶のあと、3月末で定年退職される向川均 教授から長年の研究生生活を振り返ったご講演「異常気象を伴う大気循環偏差の形成メカニズムと予測可能性」をしていただきました。

次に、自己紹介を兼ねて、今年度新しく着任された坂本圭 准教授(地球物理学教室・水圏地球物理学講座)には「気象庁日本近海モデルの開発とその利用」、西川友章 准教授(防災研究所・地球計測研究領域)には「スロー地震観測の地震予測への活用を目指して」、加納将行 准教授(防災研究所・地震情報研究領域)には「情報科学を用いた断層すべりモニタリングに向けて」と題した講演をしていただきました。

休憩の後、昨年秋に瑞宝大綬章を受章された尾池和夫 元京都大学総長に、その記念特別講演として「活断層のリスクと恩恵 ～京都盆地に生まれた変動帯の文化～」と題した講演をしていただきました。

今年の修士論文賞受賞者3名は全員日程の都合がつかないということで、ビデオ録画による講演となりました。乗杉玲壽さんには「不均質断層の複雑な挙動の再現と予測：マルチスケール断層構成則による現実的な地震のスケール則の再現と、AIを用いたモデル地震の予測」、佐藤 匠さんには「拡張カルマンフィルターを用いた機械学習による地磁気永年変化推定」、小濱 瑞希さんには「有限要素法に基づいて地殻変動・地上重力変化から推定された2015年桜島膨張イベントの圧力変動源」と題した講演をしていただきました。

各講演の概要は知球会HP (<https://www.kugi.kyoto-u.ac.jp/dousoukai/>) に掲載されています。

II. 知球会総会

総会では、開会挨拶、過去1年間の逝去会員への黙祷、退職記念品の贈呈につづき、地球物理学教室の近況報告、同窓会の活動報告ならびに議事が行われました。主な内容は下記のとおり。

会長挨拶

逝去会員(前回報告以降、2026年2月14日まで)への黙祷

荒木 徹	2025年8月逝去	第5講座(地球電磁気)	1961年(昭和36年)学部卒業
山中大学	2025年9月逝去	第3講座(気象) 元教員	1985年名古屋大学博士
北村泰一	2025年12月逝去	第5講座(地球電磁気)	1954年(昭和29年)学部卒業
澤村光弘	2026年1月逝去	第2講座(海洋)	1978年(昭和53年)学部卒業

記念品贈呈

退職記念品贈呈

2025年度 修士論文賞副賞贈呈

報告

教室の近況について 宮崎 真一 (教室主任)

京大知球会・役員会報告

日時：2025年11月29日(土)13時00分～15時00分

場所：ZOOMによるウェブ会議

出席：12名、欠席：4名

報告：地球物理学教室の近況

議事:

1. 「講演会・総会・懇親会」の開催について
2. 会計状況報告と総会等の予算について
3. 会員動静と名簿管理
4. その他
 - ・ホームページの改訂
 - ・知球会の活性化

名簿配布について

昨年末に再開。今回はコロナ禍以前で紙媒体で配布していたが、手間と費用および遠隔参加者への対応も考慮し電子媒体での配布に変更
会員一般に配布する名簿からは住所情報を排して学年・氏名・出身講座研究室・所属機関の名称およびメールアドレス（希望者のみ）のみの名簿とし、パスワードつきPDFファイルを正規会員にのみ送付
周囲で名簿掲載情報に異動がある方や名簿未掲載の方に思い当たられましたら、知球会本部（chikyukai@kugi.kyoto-u.ac.jp）に連絡していただきますようお願いください（個人情報取り扱いのルール上、本人からの申し出が必要です）

議事

1. 会計報告
2. 会計監査報告
3. その他

その他

第12期 知球会役員（2025年2月～2027年春）

会長 橋本 学（1979年卒：応用地物）
副会長 余田 成男（1977年卒：気象）
会計 田口 聡（1986年卒：電磁気）
総務 家森 俊彦（1975年卒：電磁気）
監査 福田 洋一（1977年卒：測地）

役員会メンバー

前会長 石川 裕彦（1979年卒：気象）
幹事
総務補佐 吉川 裕（1995年卒：海洋）
名簿管理 戸田 孝（1984年卒：海洋）
斎藤 昭則（1992年卒：電磁気）
重 尚一（1995年卒：物理気候）
谷 伸（1976年卒：海洋）
田部井 隆雄（1982年卒：測地）
徳田 八郎衛（1961年卒：電磁気）
林 泰一（1973年卒：気象）
平原 和朗（1975年卒：応用地物）
吉川 賢一（1972年卒：応用地物）

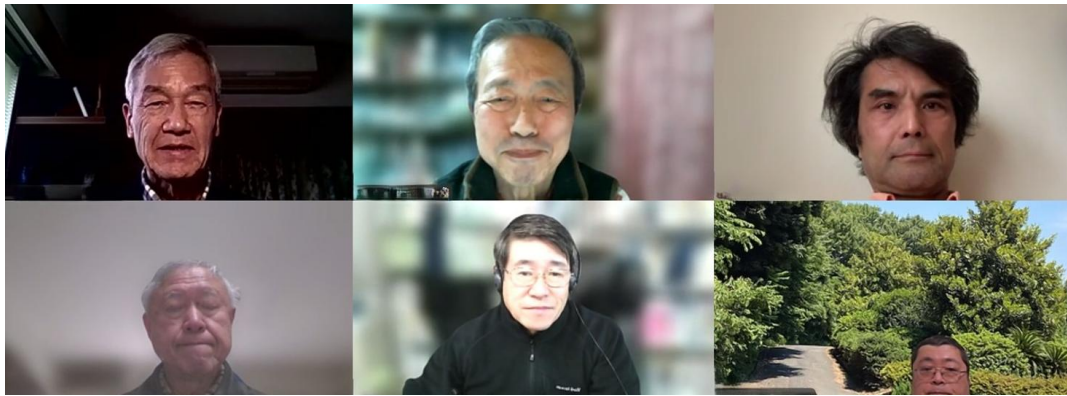
III. 懇親会

総会の後、本部正門横にあるカフェレストラン『カンフォーラ』に移動し、18時から橋本会長による挨拶と、岩崎好規元副会長による乾杯の発声で懇親会を開始しました。今年度で退職予定の向川均教授、および、瑞宝大綬章を受章された尾池和夫元京都大学総長にゆかりの深い参加者からそれぞれの思い出話をさせていただきました。また、知球会の関東支部で活躍されている会員からは、認知症に関する心構えの話をしていただきました。懇親会の締めとして、恒例により、徳田八郎衛会員のリードで全員が輪になって琵琶湖周航の歌を唱和するなど、終始和やかで楽しい雰囲気になって20時前まで会話と飲食を楽しみました。



京都大学地球物理学教室同窓会“京大知球会”
2026年講演会・総会 (2月14日 理学研究科セミナーハウス)

[講演会後の集合写真]



[Zoom参加者画面]



[懇親会の様子] (琵琶湖周航の歌を唱和しています)